

「コストダウン技術情報」は、加工・工事・メンテナンスに関するエンジニア向けの技術ニュースです。印刷の上、是非貴社内でご覧ください！

1. ノギス・マスタ合わせが不要！？ デジタル式ねじ深さゲージのご紹介！

こちらは、オチヤセイキ株式会社製のデジタル式ねじ深さゲージ「DSGシリーズ」です。当製品では回転ハンドルにてねじゲージをねじ込み、通り検査をすると同時にねじの有効深さをデジタル表示器で読み取ることが可能です。
(最小目盛り：0.01mm)
また、当製品の対応可能なねじサイズは、M2～M24です。この検査器具より、2箇所を同時に測定できることから測定時間の短縮とめねじ加工の時間短縮等コストダウンを図れます。



「デジタル式ねじ深さゲージ」
(DSGシリーズ)

～3つのポイント～

- 1. ラチェット機能により、測定のばらつきを防止！**
ラチェット機能が搭載されているため、一定トルクにてねじゲージをねじ込むことが可能となり、有効径と有効深さの測定値のバラつきを防止することができます。(※ラチェット搭載機種は「DSG-DiR」となります。)
- 2. 専用ソフトウェアでPCにデータを転送！**
当製品専用のソフトウェア「SylCom LITE」を使用することにより、容易にお手持ちのPCへExcel形式のデータを転送することが可能となります。
- 3. 回転ハンドルによる簡単操作！**
回転ハンドルにより、簡単に操作を行うことができるので、測定ゲージ等の操作に慣れていない方であっても安心してご使用いただけます。

2. セラミック活用により部品の長寿命化を実現！

セラミックは加工が非常に難しいですが、耐摩耗性に優れているため、用途によっては部品寿命向上などの効果を期待できる材質です。今回はそんなセラミックの加工事例をご紹介します。当事例では、S45Cに加工を施した後、セラミック部品を接着しています。摩耗対策として、摺動部にセラミックを使用することで、部品の長寿命化を実現しています。

ステムガイド
(材質：S45C・セラミック)



弊社では、当事例のようなセラミック加工はもちろん、あらゆる加工・製作案件に対応することが可能です。加工・製作に関するお困りごとがございましたら、お気軽に弊社にご相談くださいませ！

3. タラップ修繕工事の事例をご紹介します！

今回は、タラップの背かご部分の修繕を行った事例をご紹介します。工事実施前は、タラップの背かご部分が破損していたため、作業時の安全性が損なわれていました。そこで、既設のタラップを一度取り外し、フレームの修正加工を行いました。その後、TIG溶接にて取り付けを行い、計2日間で修繕工事を実施しました。作業員の皆様には、安全に作業ができるようになったと大変ご満足頂きました。

～ エス・エヌ・ジーの工場工事メンテナンス ～

1. スピード対応
2. スマート解決
3. セーフティー・ファースト

<3つの“S”のお約束>

タラップ修繕工事



修繕前



取り外し作業



取り付け作業



修繕後

当社では、タラップ、安全柵、手すりなどの補修・修繕工事の豊富な実績がございます。「破損した箇所を補修したい…」 「錆びついた部分を交換したい…」 などのお困りごとをお持ちの方は、是非エス・エヌ・ジーにご相談ください！

スマホ de ご安全に！

ご安全に！岐阜営業所の梨山です。

このコラムが掲載される時には、私は誕生日を迎えており、今年で34歳となっていると思います。気が付けば入社10年で世間一般の中堅どころになっておりました。

入社をした時の緊張感は今でも覚えています。あの当時は右も左も分からない学生だった自分が今では他県の営業所で部下と一緒に仕事をしているなんて、全く想像できませんでした。そう思うと一日一日、少しずつではありますが、成長してきたのだな、と想いを馳せます。

あの時の不安そうな自分には『努力すればきっと結果が付いてくる』と声を掛けてあげたいです。

そんなこんなで、皆様のお蔭で忙しいながらも楽しい毎日を過ごしております。

※写真は先日の誕生日に友人と人生で初めて食べたフカヒレと紹興酒です。



岐阜営業所 梨山

『フカヒレと紹興酒』